

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	35	介護保険会計	事業コード	37992
事業名	地域リハビリテーション活動支援費					
評価担当課	所 属	保)高齢保健福 介護保険課			電話番号	011-211-2547
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託			○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	高齢者が要介護状態に至るのを予防するために、社会性の維持と健康管理が必要であることから、札幌市においては、高齢者が要介護状態に至るのを予防するためには、社会性の維持と健康管理が必要との考えのもと、人と人とのつながりを通じ、介護予防に資する住民主体の活動が広がっていくような地域づくりを目指している。介護予防活動に取り組むまたは関心のある高齢者と従事者に対し、活動の内容がより充実したものとなるよう、リハビリテーション専門職や歯科衛生士、管理栄養士等の専門職が技術的支援を行うことで、介護予防に関する取組の資質向上や介護予防活動の継続を図る。
	事業内容(何を実施し)	①リハビリテーション専門職等派遣事業:専門職が、介護予防教室及び住民主体の介護予防活動の場において技術的支援を実施 ②自主活動化支援事業:住民主体の介護予防活動におけるキーパーソンの支援を実施 ③自立生活向上支援事業:介護予防教室等の参加者の健康状態をデータベース化し、専門職の効果分析を踏まえフィードバックすることで、参加者の自立した生活の継続を支援 ④一般介護予防事業推進プロジェクト:専門職及び関係機関によるプロジェクト会議の実施
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	地域における自立支援に資する取組を推進し、高齢者が生きがいや役割を持って生活できるような地域づくりを行う。
	他都市の状況	一般介護予防事業として、各自治体の実情に合わせて実施している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☒ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	22,650 千円	うち特定財源	22,650 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和5年度予算額	35,371 千円	うち特定財源	35,371 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和5年度決算額	24,162 千円	うち特定財源	24,162 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和6年度予算額	41,163 千円	うち特定財源	41,163 千円	正規職員業務量	0.5 人工

指標	アウトプット活動指標1	リハビリテーション専門職等の技術指導(回数)				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		684	700	798	700	830	
	↓						
	アウトカム成果指標1	住民主体の通いの場への参加率(%)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		5.7	6	6.9	6.3	7.5	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	支援する高齢者の体力測定結果等を分析する自立生活向上支援事業の結果を踏まえながら、介護予防センターにおいて派遣調整を行っている。今後も適切な対象者に支援されるよう継続する。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	リハビリテーション専門職等の関与により、住民が介護予防の必要性や具体的な取組内容をより理解でき、その後の継続的な取組につながる等、効果的な介護予防活動が実施されるよう、リハビリテーション専門職等の継続的な派遣に取り組んでいく。